

一般財団法人CTC未来財団

令和2年度(2020年度)第2期事業報告

(2020年4月1日から2021年2月28日まで)

この法人は、明日を変えるITの可能性に挑み、持続可能な夢のある豊かな社会の実現に貢献する「次世代の育成支援」を目的として、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(以下「CTC」という。)が設立者となり、2019年10月1日に設立されました。

2020年度から公益財団法人へ移行できるよう運営体制を整備し、2020年6月17日に内閣府公益認定等委員会へ公益認定申請を行い、2021年2月19日の公益認定等委員会で公益認定基準に適合すると認めるのが相当との答申があり、2021年3月1日より公益財団法人として新たな出発をすることとなりました。

一般財団法人としての最終年度である2020年4月1日から2021年2月28日までの第2期では、「児童・青少年に対するIT教育の支援事業」、「ITを志す青少年に対する修学支援事業」および「障がいのある青少年に対する修学及び就労機会創出の支援事業」の3つの事業に取り組みました。特に今年度は、新型コロナウイルスの影響で経済状況の悪化に陥り修学困難となった128名の学生に一人20万円の「学生応援給付金」を支給いたしました。また、この法人の行う公益目的事業が広く一般に認知され、支援を必要とする団体・個人に手が届くよう、Webによる情報公開の促進、新聞広告への協賛など様々な機会での広報活動にも取り組みました。

1. 事業の概要

(1) 児童・青少年に対するIT教育の支援事業

① ビジュアルプログラミングによる創作意欲を育むワークショップ事業

コロナの感染拡大を抑制するため、予定していたイベントへの参加を中止し、今年度の開催を見合わせることにしました。

② 論理的思考とチームワークを育む教材貸出事業

小学校教師が配送シミュレーションの授業を行うための貸出教材として、小型ロボットの選定、トラック形状カバーの製作、地図及びロボットの動きを指示するカラーコードの印刷、教師向け指導冊子の作成を行いました。

1月に秩父市の小学校でテスト授業を実施し、貸出教材の最終調整をいたしました。

③ 論理的思考と情報科学を学ぶカード教材の開発

コンピューター学習が困難な環境にある小学校低学年でも論理的思考と情報科学を学べるカード型教材製作について情報オリンピック日本委員会（JOI）と協力し、カード教材の日本語化を行いました。12月には横浜市の小学校2年生、4年生の授業で紙印刷の教材を使ったテスト授業を実施し、日本語表現の分かりやすさなどのフィードバックをお願いしました。また、カード印刷に向けて準備を進めています。

(2) ITを志す青少年に対する修学支援事業

① 新規奨学生の募集及び選定

奨学事業として、2020年度対象大学58校（国公立大33校、私立大25校）を選定し、ホームページに募集要項、対象大学を掲載し、大学を通して新規奨学生を募集しました。応募期限を4月30日としていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う非常事態宣言により大学事務室が閉鎖されたため、個人からの応募書類も受け付ける旨をホームページにて告知しました。

- ・募集期間：3月1日から4月30日まで
- ・奨学生選考委員会：5月15日
- ・奨学生の決定に係る理事会：5月21日
- ・奨学生への決定通知：6月5日
- ・奨学金の支給：6月30日、10月5日、1月8日
- ・応募総数：55名
- ・決定奨学生：10名
- ・給付金額：月額6万円（年額72万円）
- ・給付期間：4年間（3年次編入の場合は2年間）いずれも正規の最短修学期間

② 災害やパンデミック等により修学継続が困難な学生への応援給付

コロナ禍による家庭の事情やアルバイトの減少などから修学の継続が困難になった学生に対し、一時的な学生応援給付金の支給を行うことを第1回理事会（2020年5月21日）にて決定し、募集を告知いたしました。

- ・募集期間：6月5日から6月18日まで
- ・給付学生選考委員会：6月25日
- ・給付学生の決定に係る理事会：7月8日
- ・給付学生への決定通知：7月8日
- ・証憑資料の提出期間：7月8日から7月20日まで
- ・応募総数：372名

- ・内定者数 : 151 名
- ・給付確定者数 : 128 名
- ・給付金の支給 : 8 月 7 日 (書類提出の遅れにより一部 8 月 14 日)
- ・給付金額 : 一人 20 万円

③ 2021 年度奨学金対象大学の選定

THE 世界大学ランキング 100 位までの大学を対象に、大学入試理系偏差値 (上位 5 校を除く)、大学インパクトランキングのポイントを抽出、上位 30 大学 (国公立 22 校、私立 8 校) を 2021 年度奨学生募集対象大学として選定し、第 5 回理事会 (2021 年 2 月 19 日) にて決定しました。

④ 財団奨学生および給付金学生の学業状況の把握

財団奨学生については成績証明書と生活状況報告書、応援給付金学生については生活状況報告書の提出を求めています。(提出期間 2021 年 3 月 1 日~4 月 30 日)

(3) 障がいのある青少年に対する修学及び就労機会創出の支援事業

2020 年度助成事業として、バリアフリー、情報保証等の対応を行う下記の団体へ助成金を給付しました。

団体名	助成対象	必要とする理由
佛教大学	点字ディスプレイ 白杖、他	視覚障がい者向け定期試験受験用点字ディスプレイを導入することにより公正・公平性を担保する。講義の PC 通訳の確保
沖縄工業高等専門学校	段差スロープ	車いす学生の学内移動の不便さを解消
特定非営利活動法人ゆに	スマートグラス	聴覚障がい学生の視覚情報の多さによる負荷を軽減するため、スマートグラスに文字情報を表示し、健聴学生に近い学習環境の整備
中央大学	救護担架、階段避難車、他	肢体不自由、視覚、聴覚障がいなどの学生がキャンパス内で災害に遭遇した際にスムーズに避難できるよう一般学生を含めた避難訓練実施
福井大学	研究開発	在宅学習を強いられている発達障がい傾向の学生に対し、オンライン自習室を開室し、学習継続および心身の維持に有効な方法を検証

沖縄工業高等専門学校	研究開発	自動運転技術をベースに通学時や学校での円滑なコミュニケーションを可能にする学校生活志向型の自動運転車いすの研究開発
筑波技術大学	コロナ対応情報保障のための貸出機材等	日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）にてオンライン授業時の聴覚障がい学生への情報保障について全国支援

- ・募集期間：6月1日から7月15日まで
- ・助成金選考委員会：9月9日
- ・助成対象の決定に係る理事会：9月28日
- ・助成対象への決定通知：9月30日
- ・助成金の交付：9月30日
- ・応募総数：14件
- ・決定数：7件
- ・決定総額：10,570,237円

2. 会議の開催状況及び決議内容の概要

(1) 第1回理事会・・・2020年5月21日

- ① 令和元年度（2019年度）（第1期）決算の承認の件・・・承認可決
- ② 2020年度奨学生の承認の件・・・承認可決
- ③ 内部規程（助成金規程）及び助成金募集要項改定承認の件・・・承認可決
- ④ 公益認定申請書類の承認の件・・・承認可決
- ⑤ CTCからの寄附金受領の承認の件・・・承認可決
- ⑥ 第2期第1回評議員会の招集の件・・・承認可決

(2) 第2回理事会（決議の省略）・・・2020年6月12日

- ① 令和2年度（2020年度）（第2期）事業計画等（補正分）の承認の件・・・承認可決
- ② 公益認定申請書類（改訂版）の承認の件・・・承認可決

(3) 第1回評議員会・・・2020年6月16日

- ① 令和元年度（2019年度）（第1期）決算の承認の件・・・承認可決

(4) 第3回理事会（決議の省略）・・・2020年7月8日

- ① 2020年度「学生応援給付金」支給予定者決定の承認の件・・・承認可決
- ② 事務局新体制及び事務局運営規程改訂の承認の件・・・承認可決

(5) 第4回理事会（決議の省略）・・・2020年9月28日

- ① 2020年度「助成金」給付団体決定の承認の件・・・承認可決

(6) 第5回理事会・・・2021年2月19日

- ① 2021年度奨学金対象大学及び募集要項決定の承認の件・・・承認可決
- ② 寄附金等取扱規程一部改訂の承認の件・・・承認可決
- ③ 奨学生選考要領、助成金選考要領の承認の件・・・承認可決
- ④ CTCからの追加寄附金受領の承認の件・・・承認可決
- ⑤ 評議員会への上程の件・・・承認可決

以 上